教会と疫病

パンデミック下で問われたこと

信州夏期宣教講座 編
野寺博文・金 道均・星出卓也 著

３年以上にも及ぶコロナ禍で、教会は何をなし、何を失ったのか。ペスト、コレラなど、歴史の中で教会が疫病にどのように対峙してきたのかを辿りつつ、このような「厄災」についてどのように考えればいいのか、聖書から学ぶ。信州夏期宣教講座での講演をまとめた一冊。

A5判 142頁 定価1,210円（本体1,100円＋税）
ISBN978-4-264-04443-7 C0016
いのちのことば社　卸コード 29845

野寺博文（のでら・ひろふみ）
　1962年、北海道に生まれる。日本同盟基督教団赤羽聖書教会牧師。
金道均（キム・ドギュン）
　1987年、韓国釜山に生まれる。日本同盟基督教団塩尻聖書教会伝道師。
星出卓也（ほしで・たくや）
　1966年、埼玉県に生まれる。日本長老教会西武柳沢キリスト教会牧師。